

『できる日本語』の到達目標と「日本語教育の参照枠」

※「参照枠」には、C2レベルまでありますが、表には記載していません。

日本語教育機関2年コースにおける到達目標

A1	A2	B1	B2	C1
基礎段階の言語使用者		自立した言語使用者		熟達した言語使用者
できる日本語初級	できる日本語初中級	できる日本語中級	上級Ⅰ&Ⅱ	上級Ⅲ

- * 『できる日本語』に関しては、それぞれ教材の到達目標を示しています（1年目のコース）。
- * 「初中級」は、一般的な言い方では「初級2／初級後半」レベルとなります。
- * 『できる日本語』初級、初中級、中級の学習時間数の目安は、以下のとおりです（本冊2ページに記載）。
初級＝150時間（2.5か月） 初中級＝200時間（3.5か月） 中級＝350時間（6か月）
- * 2年目の「上級コース」は、イーストウエスト日本語学校のカリキュラムです（教材は提示していません）。

OPIおよびJLPTとの関係性

レベル		OPI	JLPT
上級Ⅲ		上級－中～上級－上	
上級Ⅰ&Ⅱ		上級－下～上級－中	N1
中級	後半	上級－下	N2
	前半	中級－上	N3
初中級		中級－中	N4
初級		初級－上～中級－下	N5

『できる日本語』は、「自分のこと／自分の考えを伝える力」「伝え合う・語り合う日本語力」を身につけることを目的としています。
日本語によるコミュニケーションの中でも「対話力」に重きをおき、人・社会とつながる力を養うことをめざしています。